

悔しさをバネに、そして、みんなのために

校長 矢野 尊久

感動と勇気をくれたリオオリンピックが閉幕しました。夏休みはテレビで応援していて寝不足になった人も多かったのではないのでしょうか。私もたくさんの感動と勇気をもらった大会でしたが、メダル争いだけでなく、このオリンピックの舞台に出るまでに自分自身と真に向かい合い、逃げないで努力をし続けた選手の姿勢や後ろ姿に普通の人とは違うアスリートとしての魂、意気込みがテレビ画面からも強く伝わってきました。この大会の中で多くの選手たちの出場に向けた気持ちと競技のモチベーションの核としてあったことのひとつに「悔しさをバネに」頑張った、「みんなの支えがあったから」ここまでできたという言葉が印象に残っています。

悔しさは学びの機会とも言われています。しかし、悔しいと感じたときは悔しさだけでなく怒りや哀しさなども混じった感情があるので、とんでもない方向いくこともあります。そして、どちらかという悔しさは負けたことや失敗したことからのスタートなので少しネガティブな感情もあります。なりたい自分（理想像）との現実の自分との差が「悔しさ」になるとすると、この気持ちをポジティブな考えに変えていくことこそ理想の自分になる道筋がみえてくるのだと思います。そのためにはネガティブな感情をポジティブな考えや行動に変えていく力が求められているともいえます。褒められることで人は伸びますが、悔しい思いも伸びるためのエネルギーになります。まずはいつまでもよくよせずに前を見て進むことがなによりポジティブな考えのスタートなのかもしれません。しかし、困難な状況であればあるほど、悔しさが大きければ大きいほど一人で解決するのは難しいかもしれません。そんな時、家族や友達など周りの一言や支えが背中を押してくれ、前向きな行動の原動力として結びつくのではないのでしょうか。そして立ち向かう人が一生懸命であればあるほど周りには手を貸してくれるはずです。そんな応援団をつくるためにも「みんなのために」という気持ちをもつことが大切だと思います。

マラソンランナーで監督だった小出義男さんは「人間はやはり、悔しい思いも経験しなければだめだと思う。悔しい思い出の数だけ、人としての力が増すといいかもしれない」といっています。またイチロー選手の有名な言葉の中には「4000のヒットを打つには8000回以上の悔しい思いをしている。それと常に自分なりに向かい合ってきた…」というものもあります。

明保中学校のみなさん、悔しい思いは必ず人を成長させます。1年後に見たら別の方法もあったのでは…と感じることもあるかもしれません。しかしそれは成長しているという確かな証です。「悔しさをバネに」そして「みんなのために」という言葉を忘れずに中学校生活の充実期でしかなしえないことを達成してほしいと思います。2学期を有意義に過ごしてください。

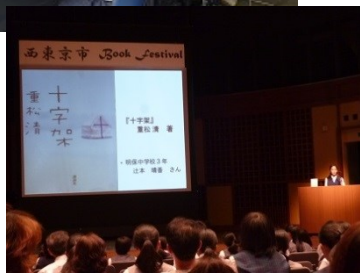
◇大規模災害に備えて 避難所開設訓練をおこないました◇

夏休み最初の7月22日に明保中学校体育館等を使って避難場所の開設訓練を行いました。明保中学校の避難所運営委員会では、毎年「教師と保護者の会」の方が役員となり、多くの方に経験していただいています。このことは毎年開設に関わった地域の方が増えることにもなり、非常時には混乱なく開設ができると考えています。当日は地域の方も多数参加していただき、開設訓練だけでなく、防災倉庫や非常用の井戸の見学、西東京市の危機管理室の方のお話しや簡易トイレの組み立て、発電機の始動の見学などができました。ご協力をいただいた「教師と保護者の会」地域の方に感謝申し上げます。(訓練の詳細は本校のホームページをご覧ください)



9月の予定

9月7日	水	避難訓練・一斉委員会	9月16日	金	2年生職場体験・3年修学旅行・1年生校外学習
9月9日	金	開校記念日 3年生修学旅行健康診断	9月17日	土	3年生修学旅行
			9月20日	火	3年生振り替え休日
9月14日	水	2年生職場体験	9月23日	金	生徒会役員選挙
9月15日	木	2年生職場体験・3年修学旅行	9月24日	土	道徳授業地区公開講座



◇ブックフェスティバル!◇



7月25日に保谷庁舎、こもれび小ホールを使ってブックフェスティバルが開催されました。この催しは毎年恒例になっているイベントで、本校からは図書委員や有志の生徒が参加しました。午前中に行われた「合同書評会」では今年の課題図書である喜多川泰氏の『また、必ず会おう』と誰もが言った。』について市内の中学生が語り合い、活発な意見交換がされました。午後には、こもれび小ホールで「私の好きな一冊」という生徒発表があり、本校では3年生の生徒が代表生徒として壇上で発表をしました。最後に、こもれび小ホールでは課題図書の作家である喜多川泰氏に「一冊の本との出会いで人生が変わる」という演題で講演していただきました。

9月9日は開校記念日

明保中学校は昭和53年4月1日に保谷市の第五番目の中学校として現在の住吉小学校をお借りして開校しました。生徒数は1、2年生のみで289名でした。明るく開けゆく保谷の中学校を目指して「明保」と名付けられました。このとき、普通教室は17、特別教室は7でした。翌年の4月には新入生142名の入学し、教室6、ホール3が増築されました。そして、昭和58年9月9日に旧教育大学(現筑波大学)グランド跡地に新校舎として建てられたのが今の明保中学校です。体育館や図書室などは昭和59年が整備されました。

明保中学校の開校記念日は当初は5月4日でしたが、平成6年頃に9月9日に改められました。今年で38周年になります。



◇部活動夏休み中の報告◇

- ☆サッカー部……夏季研修大会 リーグ優勝
- ☆女子バレー部……中学校スポーツ大会 惜しくも8位
- ☆バドミントン部 (男子) ……中学校スポーツ大会 2年生団体優勝・3位、1年生団体優勝・3位
2年生ダブルス優勝 準優勝
1年生ダブルス3位
(女子) ……中学校スポーツ大会 1年生団体優勝
- ☆剣道部……11ブロック大会 男子団体3位 女子団体準優勝
- ☆女子テニス部……11ブロック1年生大会 個人戦3位
中学校スポーツ大会 団体優勝 2年生個人戦優勝
1年生個人戦優勝 3位
- ☆女子バスケットボール部……中学校スポーツ大会 4位
- ☆卓球部……中学校スポーツ大会 団体戦1回戦敗退 個人戦決勝トーナメント進出
- ☆野球部……ベスト4進出ならず
- ☆美術部……六本木美術館、東郷青児記念損保ジャパン日本興亜美術館、新国立美術館等見学
- ☆音楽部……NHK全国合唱コンクール予選大会 奨励賞

